OLYMPUS

ボイストレック
V-10

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、
製品を正しく安全にお使い下さい。
お読みになったあとは、いつでも見られる
ところに必ず保管して下さい。

失敗のない録音をするために
試し録りをしてください。

主な特長

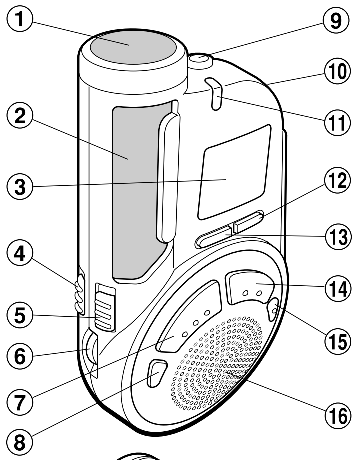
- 3 種類（HQ、SP、LP）の録音モードを選択でき、HQ（高音質）モードで最大 1 時間 30 分*、SP（標準）モードで最大 2 時間 16分*、LP（長時間）モードで最大6時間3分*の録音が可能
  ＊1件のファイルを連続して録音した場合。複数のファイルに分けて録音すると、録音時間がこれより短くなることがあります。(録音可能時間および録音時間表示はめやすとしてお使いください。)
- 音声起動録音機能（VCVA）によりメモリー節約
- 3 つのフォルダーそれぞれに最大 100 件のメッセージ録音可能
- 暗い場所でも表示の確認ができるようディスプレイにバックライト装備
- 付属のパソコンキットを使い、パソコンに直接録音可能
- ねらった方向の音を録音するのにすぐれた指向性マイク装備

保証書

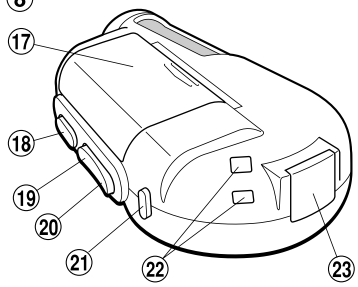
本書は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。お買い上げの日から 1 年以内に故障した場合は本書をご提示の上お買い上げの販売店または当社サービスステーションに修理をご依頼ください。

	無料修理保証期間	部品代	修理工料
本体	1 年	無料	
品名	ボイストレック	型名	V-10
ボディーNo.			
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	住所 〒 TEL 氏名 様	無効	
販売店名			

各部のなまえ

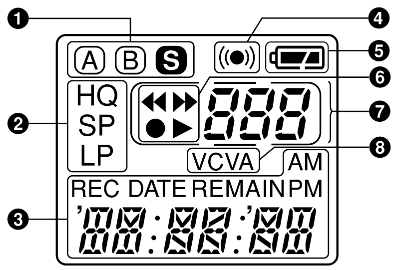


① マイクグリル（正面）
② マイクグリル（側面）
③ ディスプレイ（液晶表示パネル）
④ ホールドスイッチ
⑤ マイクモードスイッチ
⑥ 音量つまみ
⑦ 録音ボタン
⑧ 消去ボタン
⑨ イヤホンジャック
⑩ マイクスタンド取り付け部
⑪ 録音表示ランプ
⑫ 表示ボタン
⑬ 録音モードボタン
⑭ 停止ボタン
⑮ メニュー / フォルダーボタン
⑯ 内蔵スピーカー



⑰ 電池ぶた
⑱ 再生ボタン（決定）
⑲ 早送り/＋ボタン（選択）
⑳ 早戻し/－ボタン（選択）
㉑ スタンドゴム
㉒ ストラップ取り付け部
㉓ パソコン接続（USB）端子

ディスプレイ（液晶表示パネル）について

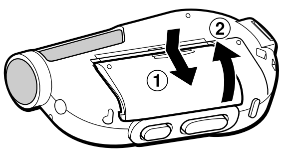


❶ フォルダー表示
❷ 録音モード表示
❸ 現在の日付時刻、録音日付時刻（REC DATE）、録音経過時間、録音可能時間（REMAIN）、メニュー表示
❹ アラーム表示
❺ 電池残量表示
❻ 早戻し ◀◀、早送り ▶▶、録音 ●、再生 ▶ 表示
❼ ファイル番号
❽ 音声起動録音表示（VCVA）

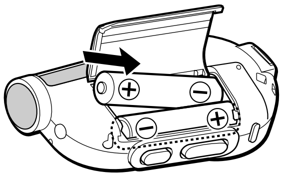
省電力機能について

停止状態のまま 60 分以上経過すると、ディスプレイ表示が消え、省電力モードになります。省電力モードを解除するには、いずれかのボタンを押してください。

乾電池を入れる



1 電池ぶたを上から軽く押しながらずらして(①)開く(②)

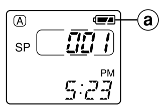


2 単4型乾電池（2本）の⊕と⊖を正しい向きで入れる

3 電池ぶたを完全に閉める。

ディスプレイの「時」表示が点滅し、日付・時刻の設定画面になります。(「日付・時刻を合わせる」を参照)

乾電池を交換するめやす



ⓐ 電池残量表示

ディスプレイの電池残量表示に [電池マーク] が表示されたら、本機を停止状態にして、なるべく早く 2 本とも新しい電池に交換してください。[電池マーク] が点灯したときは動作が停止し、操作できなくなります。
本機は 1 時間ごとに、またホールドスイッチをホールド側にしたときに自動的にその時点の各種設定を記憶します。電池の交換をするときは最新の設定を保持するために、ホールドスイッチをホールド側にすることをおすすめします。

日付・時刻を合わせる（TIME）

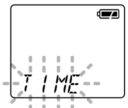
日付と時刻を合わせておくと「いつ録音した」という情報がファイルごとに記録されます。録音したファイルの管理を容易にするために、あらかじめ合わせておくことをおすすめします。またＳフォルダーのファイル管理（「フォルダーについて」を参照）、ファイルアラーム再生やスケジュールアラーム再生（「便利な使いかた」を参照）を行うときに必要です。

> ご購入後初めてお使いになるときや、電池を交換したときは、自動的に「時」表示が点滅します。手順４以降から設定してください。

1 メニュー/フォルダーボタンを1秒以上押す

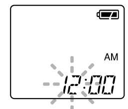
2 早送り/+または早戻し/－ボタンを押して日付・時刻の設定画面を選ぶ

「TIME」が点滅します。



3 再生(決定)ボタンを押す

「時」表示が点滅し、日付・時刻の設定を始めます。



4 早送り/+または早戻し/－ボタンを押して「時」を選ぶ

5 再生(決定)ボタンを押して「時」を決める

「分」表示が点滅します。

以下同じように「分」「年」「月」「日」の順に設定します。

6 「日」を設定したあと、停止ボタンを押す

日付・時刻の設定を完了します。

- 「時」「分」の設定中、表示ボタンを押すたびに、AM、PM表示と24時間表示が切り替わります。

（午後５時２３分表示例）

PM 5:23 ⟷ 17:23

(初期設定)

- 「年」「月」「日」の設定中、表示ボタンを押すたびに、「年」「月」「日」表示の順序が切り替わります。

（西暦２００１年２月１４日表示例）

2. 14'01 → 14. 2'01 → '01. 2. 14 →（先頭に戻る）

(初期設定)

- 停止状態で表示ボタンを押すたびに、時刻→録音可能時間→日付→時刻・・・の順に表示が切り替わります（A, Bフォルダーのみ）。これ以降、停止状態になると設定した表示になります。

ご注意

- 設定中に３分間操作をしないと日付・時刻の設定モードを終了し、設定が無効となります。
- 設定中に停止ボタンを押すと、日付・時刻の設定モードを終了します。
- パソコンと接続してパソコンの日付・時刻を送信すると、簡単に日付・時刻の設定ができます。（「Olympus Digital Wave Player の便利な使いかた」を参照）

フォルダーについて

本機器には「A」、「B」、「S」の３つのフォルダーがあります。

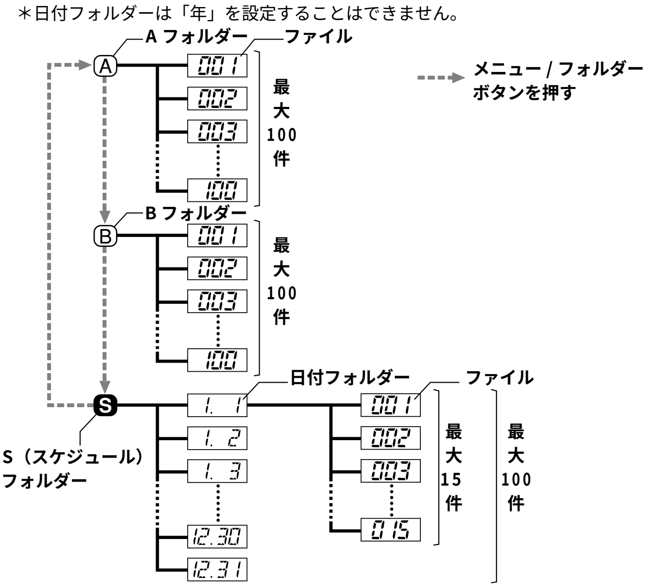
- A、Bフォルダー

録音した音声は１件ごとに「ファイル」として保存されます。Ａフォルダーと B フォルダーを使いファイルを分類すると、あとで目的のファイルを探すときに便利です。各フォルダーには、最大で１００件ずつのファイルを録音できます。

- S（スケジュール）フォルダー

このフォルダー内にはさらに日付フォルダー*があります。日付ごとに最大で15件の録音ができ、その日の予定を録音するなどスケジュール管理に便利です。Ｓフォルダーには、最大で１００件のファイルを録音できます。

＊日付フォルダーは「年」を設定することはできません。

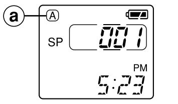


フォルダーを切り替えるには

停止状態で、メニュー / フォルダーボタンを押す

押すたびに、A→B→S→A・・・の順にフォルダーが切り替わります。

日付フォルダーを切り替えるには、Sフォルダーを選んだあとに、停止状態で早送り/＋または早戻し/－ボタンを押します。



ⓐ 現在のフォルダー

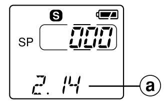
録音する

1 メニュー/フォルダーボタンを押してフォルダー(A、BまたはS)を選ぶ

Sフォルダーを選んだ場合は今日の日付が表示されます。

A、Bフォルダーの場合は手順3へ進みます。

2 Sフォルダーを選んだ場合、早送り/＋または早戻し/－ボタンを押してスケジュール録音したい日付フォルダーを選ぶ



ⓐ スケジュール録音したい日付

3 録音モードを設定する

(「録音モードをかえる」を参照)

4 マイクモードを設定する

(「マイクモードをかえる」を参照)

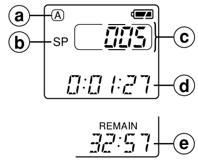
5 録音ボタンを押す

録音表示ランプが点灯し、録音を始めます。

- 表示ボタンを押すたびに、録音経過時間と録音可能時間(REMAIN)が切り替わります。

6 停止ボタンを押す

録音を終了し、停止状態になります。



ⓐ フォルダー
ⓑ 録音モード
ⓒ ファイル番号
ⓓ 録音経過時間
ⓔ 録音可能時間(REMAIN)

ご注意

- 録音可能時間が５分以下になると、録音可能時間が表示され、表示ボタンを押しても録音経過時間に切り替わりません。
- 録音可能時間が１分以下になると、録音表示ランプが点滅します。
- ディスプレイに「FULL」と表示されたら、録音ができません。不要なファイルを消去してから録音してください。（「消去する－Ａ または Ｂ フォルダーの場合」または「消去する－Ｓ フォルダーの場合」を参照）
- スケジュール録音は「年」を設定することはできません。

録音を一時停止するには

一時停止する

録音中に録音ボタンを押します。➡ ディスプレイの「PAUSE」と録音表示ランプが点滅します。

録音を再開する

録音ボタンをもう一度押します。➡ 一時停止したところから録音を再開します。

ご注意

録音一時停止のまま１０分以上経過すると停止状態になります。

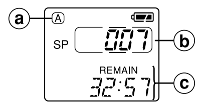
録音可能時間を知りたいとき

停止状態で表示ボタンを押します。

フォルダーごとのファイル総数を知りたいとき

停止状態で停止ボタンを押すと、押している間フォルダー内のファイル総数を表示します。

Ｓフォルダーは、Ｓフォルダー内のファイル総数を表示します。



ⓐ 現在のフォルダー
ⓑ 現在のフォルダーのファイル総数
ⓒ 録音可能時間

再生のしかた

1 メニュー/フォルダーボタンを押して、フォルダー(A、BまたはS)を選ぶ

2 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して再生したいファイルを選ぶ

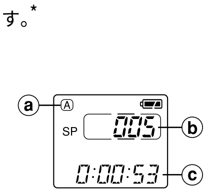
Sフォルダーの場合は、再生したい日付フォルダーを選びます。*

＊ 早送り / ＋または早戻し / －ボタンを **1 秒以上**押すと、録音されている日付まで移動して停止します。

3 再生ボタンを押して再生を始める

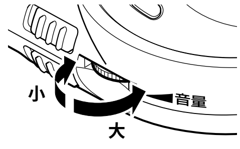
再生経過時間**が表示されます。

＊＊再生中に表示ボタンを押すたびに、再生経過時間→再生残り時間→ファイルを録音した年月日→ファイルを録音した時刻→再生経過時間・・・の順に表示が切り替わります。



ⓐ 現在のフォルダー
ⓑ ファイル番号
ⓒ 再生経過時間 **

4 音量つまみを調節して聞きやすい音量にする



ご注意

Ｓフォルダーは日付フォルダーに録音されたファイルを連続してすべて再生します。ただし、スケジュール録音直後の再生は、今録音したファイルのみ再生されます。

再生を途中で止めるには

中止する

停止ボタンを押します。➡ 今再生していたファイルの先頭に戻ります。

一時停止する

再生ボタンを押します。➡ ディスプレイの「PAUSE」が点滅します。

再生を再開する

再生ボタンをもう一度押します。➡ 一時停止していたところから再生を再開します。

ご注意

一時停止状態のまま１０分経過すると停止状態になります。

その他の操作

	操作	解除するには
早聞き再生	停止状態、再生中、再生一時停止中に再生ボタンを **1 秒以上**押す	再生ボタンを押す ➡ 通常の再生に戻ります。
早送り	再生中に早送り / ＋ボタンを押し続ける	早送り / ＋ボタンから手を離す ➡ その位置から再生をします。
早戻し	再生中に早戻し / －ボタンを押し続ける	早戻し / －ボタンから手を離す ➡ その位置から再生をします。

- 早聞き再生すると、ディスプレイに「F-PLAY」と表示され、通常の再生速度の 1.3 倍の速さで再生します。
- 早聞き再生中に停止ボタンを押すか、ファイルの終わりまで進むと、停止状態になります。次のファイルの再生は通常の再生速度に戻ります。
- 早送り、早戻し中は音は出ません。
- 早送り中にファイルの終わりまで進むと、一時停止します。さらに押し続けると早送りを続けます。
- 早戻し中にファイルの先頭まで進むと、一時停止します。さらに押し続けると早戻しを続けます。

ファイルの頭出しをするには

停止状態*、再生中、早聞き再生中、再生一時停止中に早送り/＋または早戻し/－ボタンを押す

押すたびに、次または前のファイルの頭出しをします。

＊ S フォルダーは停止状態でファイルの頭出しはできません。

ご注意

- 再生中または早聞き再生中に頭出しをすると、ファイルの先頭から再生または早聞き再生します。
- A または B フォルダーは停止状態で早送り / ＋または早戻し / －ボタンを押し続けると、頭出しを連続して行います。このときディスプレイの「SKIP」が点滅します。

消去する（ERASE）
- A または B フォルダーの場合

ファイルを 1 件ずつ消去する場合

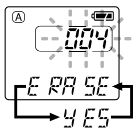
1 **メニュー/フォルダーボタンを押してAまたはBフォルダーを選ぶ**

2 **早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して消去したいファイルを選ぶ**

3 **消去ボタンを押す**

ファイル番号が点滅し、「ERASE」と「YES」が交互に8秒間表示されます。

8秒間操作をしないと、解除され停止状態になります。



4 **もう一度消去ボタンを押す**

ファイルが消去されます。

消去したファイル以降のファイル番号は自動的に繰り上がります。

ご注意

ファイルの再生中または一時停止中でもファイルを消去できます。

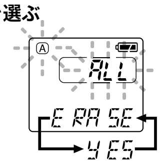
フォルダー内のすべてのファイルを消去する場合

1 **メニュー/フォルダーボタンを押して、AまたはBフォルダーを選ぶ**

2 **消去ボタンを2秒以上押す**

フォルダー名と「ALL」が点滅し、「ERASE」と「YES」の文字が交互に8秒間表示されます。

8秒間操作をしないと、解除され停止状態になります。



3 **もう一度消去ボタンを押す**

フォルダー内のファイルすべてが消去されます。

消去する - S フォルダーの場合

日付フォルダー内の 1 件のファイルを消去する場合

1 **メニュー/フォルダーボタンを押してSフォルダーを選ぶ**

2 **早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して消去したいファイルがある日付フォルダーを選ぶ**

3 **再生ボタンを押す**

日付フォルダーの再生を始めます。

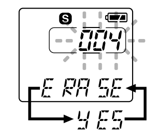
4 **早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して消去したいファイルを選ぶ**

5 **停止ボタンを押す**

6 **消去ボタンを押す**

ファイル番号が点滅し、「ERASE」と「YES」の文字が交互に8秒間表示されます。

8秒間操作をしないと、解除され停止状態になります。



7 **もう一度消去ボタンを押す**

ファイルが消去されます。

消去したファイル以降のファイル番号は自動的に繰り上がります。

日付フォルダー内のすべてのファイルを消去する場合

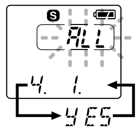
1 **メニュー/フォルダーボタンを押してSフォルダーを選ぶ**

2 **早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して消去したい日付を選ぶ**

3 **消去ボタンを2秒以上押す**

「ALL」が点滅し、選択した日付と「YES」の文字が交互に8秒間表示されます。

8秒間操作をしないと、解除され停止状態になります。



4 **もう一度消去ボタンを押す**

選んだ日付フォルダー内のファイルすべてが消去されます。

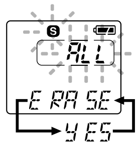
S フォルダー内のすべてのファイルを消去する場合

1 **メニュー/フォルダーボタンを押してフォルダーSを選ぶ**

2 **消去ボタンを4秒以上押す**

Sフォルダー表示と「ALL」が点滅し、「ERASE」と「YES」の文字が交互に8秒間表示されます。

8秒間操作をしないと、解除され停止状態になります。



3 **もう一度消去ボタンを押す**

Sフォルダー内のファイルすべてが消去されます。

録音モードをかえる

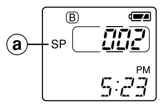
録音モードは、HQ（高音質録音）、SP（標準録音）、LP（長時間録音）から選ぶことができます。

HQ モード　　・・・1 時間 30 分（最大録音可能時間）
SP モード　　・・・2 時間 16 分
LP モード　　・・・6 時間 3 分

停止状態で録音モードボタンを押す

録音モードボタンを押すたびに録音モードが切り替わります。

HQ → SP → LP
(初期設定)



ⓐ 現在の録音モード

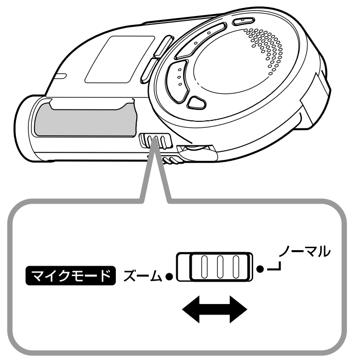
ご注意

会議、講演会などの録音は、話し手の声や音響状態によりはっきりとした録音ができない場合があります。状況により HQ または SP モードに設定して録音してください。

マイクモードをかえる

使用目的に合わせて内蔵マイクの指向性と感度を切り替えることができます。

マイクモードスイッチで、「ノーマル」または「ズーム」を選ぶ



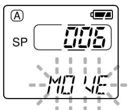
ノーマル ・・・ 周囲の音を全体的に録音したいとき。口述録音など。
ズーム　 ・・・ ねらった方向の音を主に録音したいとき。講演や会議など。ノーマルよりもマイク正面の感度が高い。

ご注意

- ズームを選んだときは、ズーム特性を生かすため録音モードをHQまたはSPモードに設定して録音してください。
- 録音中はマイクグリルに触らないでください。集音効果が低くなり、雑音の原因になります。
- 集音効果の高いマイク正面を話し手に向けて録音してください。
- 失敗のない録音を行うために、録音前に試し録りをして状況に適したマイクモードを選んでください。

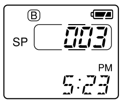
ファイルを移動する（MOVE）

A または B フォルダーに録音したファイルを他方のフォルダーに移動することができます。
移動したファイルは移動先のフォルダーの一番最後に加えられます。



1 移動させたいファイルを選び、再生ボタンを押して再生する*

＊再生一時停止中でもファイルを移動することができます。



2 メニュー/フォルダーボタンを1秒以上押す

ディスプレイの「MOVE」が点滅し、ファイルが移動します。

ディスプレイに移動先のフォルダーとファイル番号が表示され、移動が完了します。

ご注意

- S フォルダーからのファイル移動、または S フォルダーへのファイル移動はできません。
- 移動先のフォルダーのファイル数が最大（100 件）のときは、移動できません。

便利な使いかた

便利な各種の機能の設定ができます。

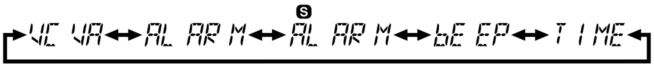
各種設定のメニュー画面を見るには

1 停止状態でメニュー/フォルダーボタンを1秒以上押す

メニュー画面に入ります。

2 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して設定したいメニューを選ぶ

メニュー画面は以下のように変わります。



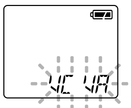
メニュー画面を終了するには

停止ボタンを押す

メニュー画面を終了し、停止状態に戻ります。

音声起動録音（VCVA）のしかた

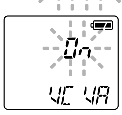
音声起動録音（VCVA）とは、音声を感知すると自動的に録音が始まり、音声が小さくなると自動的に録音を一時停止する機能です。会議中の長い沈黙など自動的にカットして録音することにより録音時間を節約することができます。



1 メニュー/フォルダーボタンを1秒以上押す

メニュー画面に入り、「VCVA」が点滅します。

2 再生（決定）ボタンを押す



3 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して「On」または「OFF」を選ぶ

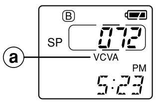
On･･･VCVA機能が働きます。

OFF･･･VCVA機能が解除されます。

4 停止ボタンを押してメニュー画面を終了する

5 録音ボタンを押して録音をする

- 音声を感知すると、自動的に録音が始まり、音声を感知しなくなると 1 秒後に自動的に録音を一時停止し、待機状態になります。
- 録音中は録音表示ランプが点灯し、待機中は録音表示ランプとディスプレイの「VCVA 」が点滅します。



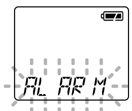
ⓐ 音声起動録音表示

ファイルアラーム再生（ALARM）を使う

ファイルアラーム再生とは設定した日時にアラーム音を鳴らし、あらかじめ設定した 1 件のファイルを再生する機能です。
ファイルアラーム再生は最大 20 件まで設定可能です。

1 アラーム再生したいファイルを選ぶ

2 メニュー/フォルダーボタンを1秒以上押す



3 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押してファイルアラーム再生の設定画面を選ぶ

「ALARM」が点滅します。

4 再生（決定）ボタンを押す

「月」表示が点滅します。

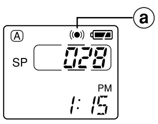
5 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して「月」を選ぶ

6 再生（決定）ボタンを押して「月」を決める

以下、同じように「日」「時」「分」を設定します。

7 停止ボタンを押してメニュー画面を終了する

設定時刻になると、ピッピッというアラーム音が5分間鳴り続けます。アラーム音が鳴っている間に表示ボタンと録音モードボタン以外のボタンを押すと、設定したファイル（1件）が再生されます。**ファイルの再生を止めたい場合は、停止ボタンを押してください。**



ⓐ アラーム表示

ご注意

- アラーム音が鳴ってから 5 分間いずれかのボタンを押さないと、アラーム音は自動的に止まります。このとき、設定したファイルは再生されません。
- ファイルアラーム再生を終了すると、設定は自動的に解除されます。
- 設定が 20 件以上の場合、または録音されたファイルがない場合は設定できません。
- ファイルアラーム再生は「年」の設定はできません。

設定したファイルアラーム再生を解除するには

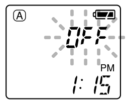
1 「ファイルアラーム再生（ALARM）を使う」の手順1から4の操作をする

2 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して解除したい「月」を選ぶ

3 再生（決定）ボタンを押して「月」を決める

以下、同じように「日」「時」「分」を解除したい日時に設定します。

「分」を決めると「On」が点滅します。



4 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して「OFF」を選ぶ

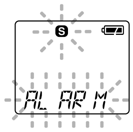
ファイルアラーム再生の設定が解除されます。

5 停止ボタンを押してメニュー画面を終了する

スケジュールアラーム再生（ⓈALARM）を使う

スケジュールアラーム再生とは毎日、設定された同じ時刻にアラーム音を鳴らし、その日の日付フォルダーに録音されているファイルすべてを再生する機能です。

1 メニュー/フォルダーボタンを1秒以上押す



2 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押してスケジュールアラーム再生の設定画面を選ぶ

Sフォルダー表示と「ALARM」が点滅します。

3 再生（決定）ボタンを押す

4 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して「On」を選ぶ

5 再生（決定）ボタンを押す

「時」表示が点滅します。

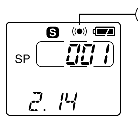
6 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して「時」を選ぶ

7 再生（決定）ボタンを押して「時」を決める

以下、同じように「分」を設定をします。

8 停止ボタンを押してメニュー画面を終了する

設定時刻になると、ピッピッというアラーム音が5分間鳴り続けます。アラーム音が鳴っている間に表示ボタンと録音モードボタン以外のボタンを押すと、その日の日付フォルダーに録音したファイルがすべて再生されます。**ファイルの再生を止めたい場合は、停止ボタンを押してください。**



ⓐ アラーム表示

ご注意

- アラーム音が鳴ってから 5 分間いずれかのボタンを押さないと、アラーム音は自動的に止まります。このとき、ファイルは再生されません。
- アラームは設定を「OFF」にしない限り毎日鳴ります。
- 日付フォルダーに録音されたファイルがない日はアラーム音のみ鳴ります。

設定したスケジュールアラーム再生を解除するには

1 「スケジュールアラーム再生（ⓈALARM）を使う」の手順1から3の操作をする

「On」が点滅します。

2 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して「OFF」を押す

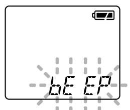
ファイルアラーム再生の設定が解除されます。

3 停止ボタンを押してメニュー画面を終了する

確認音（bEEP）について

本機はボタン操作を知らせたり、誤操作を警告したりするときに確認音が鳴ります。
確認音を出したくないときには鳴らないように設定できます。

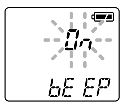
1 メニュー/フォルダーボタンを1秒以上押す



2 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して確認音の設定画面を選ぶ

「bEEP」が点滅します。

3 再生（決定）ボタンを押す



4 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して「On」または「OFF」を選ぶ

On･･･確認音が鳴ります。

OFF･･･確認音は鳴りません。

5 停止ボタンを押してメニュー画面を終了する

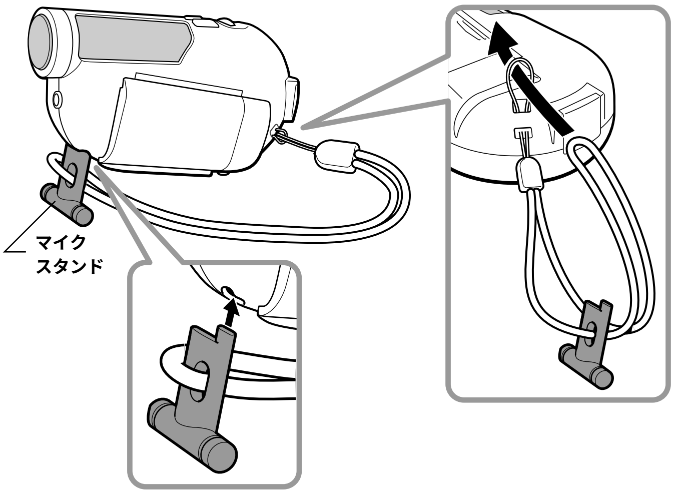
ご注意

ファイルアラーム再生またはスケジュールアラーム再生が設定されている場合は、確認音の設定が「OFF」でも、設定時刻にアラーム音が鳴ります。

マイクスタンドの使いかた

本機を置いて録音する場合は、付属のマイクスタンドを本機に取り付けて使用すると、振動を吸収し、雑音の少ない録音ができます。

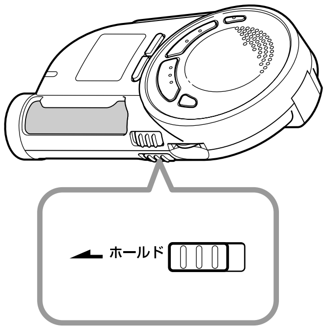
マイクスタンドの取り付けかた



誤操作を防止する - ホールド（HOLD）機能

ホールドスイッチをホールド側にすると、その状態を保ち、他のボタン操作を受けつけません。カバンやポケットに入れたとき、誤ってボタンが押されても動作しないので、持ち運ぶときなどに便利です。
本機を使用するときは必ずホールドスイッチを解除してください。

ご注意



- 停止状態でホールドスイッチをホールド側にするとディスプレイが消灯します。消灯中にいずれかのボタンを押すと、約2秒間時刻が点滅しますが、動作しません。
- 再生状態でホールドスイッチをホールド側にすると、再生中のファイルが再生を終了した時点でディスプレイが消灯します。
- 録音状態でホールドスイッチをホールド側にすると、録音可能時間がゼロになった時点で録音を終了し、ディスプレイが消灯します。
- 録音、再生中にホールドにしても、以下の操作はできます。
  ーマイクモードスイッチの切り替え
  ー音量つまみによる音量調節
- ホールド中でもファイルアラーム再生やスケジュールアラーム再生の設定時刻になるとアラームが鳴り出します。このときはホールド中でもボタンの操作ができます。

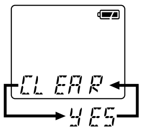
お買い上げ時の状態に戻すには(CLEAR)

すべてのファイルが消去され、現在の日付・時刻や各種設定もすべてお買い上げ時の状態に戻ります。

大切な録音などは本機とパソコンを接続して、ファイルを転送してから行ってください。
（「パソコンに接続して使うには」を参照）

1 停止ボタンを押しながら消去ボタンを2秒以上押す

「CLEAR」と「YES」が交互に8秒間表示されます。
8秒間操作をしないと、初期化が解除され、停止状態になります。



2 もう一度消去ボタンを押す

お買い上げ時の状態に戻り、日付・時刻の設定画面になります。

パソコンに接続して使う

付属のソフトウェアOlympus Digital Wave Playerを使うと、本機で録音したファイルをパソコンと接続して操作することができます。

こんなことができます

- 本機からファイルをパソコンに転送して保存する
- パソコンに保存したファイルをパソコンで再生する
- パソコンとUSB接続してパソコンのハードディスクに直接録音（ダイレクト録音）する

ご注意

- Olympus Digital Wave Playerは本機専用のソフトウェアです。他のレコーダーに使用することはできません。
- Olympus Digital Wave Playerではファイルの部分的な書きかえ、パソコンから本機へのファイルの送信はできません。
- Olympus Digital Wave Playerは音声認識ソフトには対応していません。
- Olympus Digital Wave PlayerはApple Macintoshシリーズには対応していません。
- この取扱説明書は、お客様がMicrosoft社のOS Windowsシリーズの基本操作に慣れていることを前提にしています。パソコンの操作については、ご使用のパソコンの取扱説明書をご覧ください。

Olympus Digital Wave Playerをインストールする

インストールする（ソフトウェアをパソコンに組み込む）前にご使用のパソコンの動作環境を確認してください。

Olympus Digital Wave Player動作環境

対応パソコン：	DOS/V機（IBM PC/AT互換機）
OS（オペレーティングシステム）：	Microsoft Windows 98/98SE/Me/2000 Professional
CPU：	Intel Pentium166MHz以上
RAM容量：	32MB以上
ハードディスク空き容量：	25MB以上（この他に転送、録音したファイルを保存するための空き容量必要）
サウンドボード：	Creative Labs Sound Blaster16または100%互換品
ビデオカードおよびディスプレイ：	800×600ドット、256色以上
ドライブ：	2倍速以上のCD-ROMドライブ
USBポート：	1つ以上の空き
オーディオ出力：	スピーカー、イヤホンなどのオーディオ出力

ご注意

- NEC PC-9821シリーズのサポートはしておりません（PC-9821シリーズをお客様側でクロックアップやメモリ拡張したものも含みます）。
- パソコンがUSBポートを備えていても、Windows 95からWindows 98/2000 Professional/Meにアップグレードした場合はサポート対象外となります。
- 動作環境を満たしていても、自作パソコンでの不具合は動作保証外とさせていただいております。

インストールする

ご注意

- インストールする前に、本機とパソコンをUSB接続しないでください。
- インストールする前に、他のアプリケーションソフトを終了させてください。

1 CD-ROMドライブに付属のCDを挿入する

自動的にインストールプログラムが起動します。*

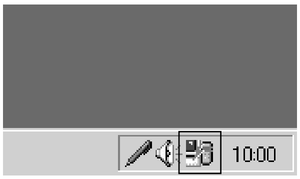


＊インストールプログラムが起動しない場合は、WindowsのエクスプローラでCD-ROMを表示し、Setup （setup.exe）をダブルクリックしてください。

2 セットアップ画面に従ってOlympus Digital Wave Playerをインストールする

3 インストールが終了したら、CDをCD-ROMドライブから取り出す

インストールを完了すると、画面右下に アイコンが表示されます。

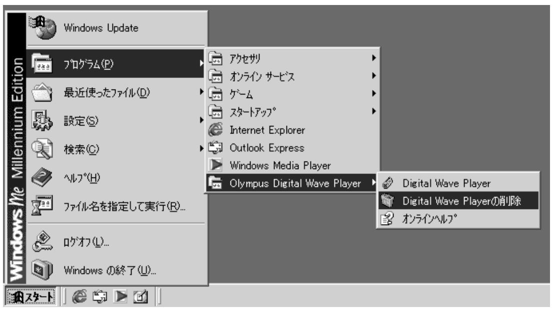


アンインストールするには

Olympus Digital Wave Playerをパソコンから削除するときは以下のように操作してください。

1 デスクトップの[スタート]ボタンをクリックする

2 メニューの[プログラム]から[Olympus Digital Wave Player]を選び、[Digital Wave Playerの削除]をクリックする



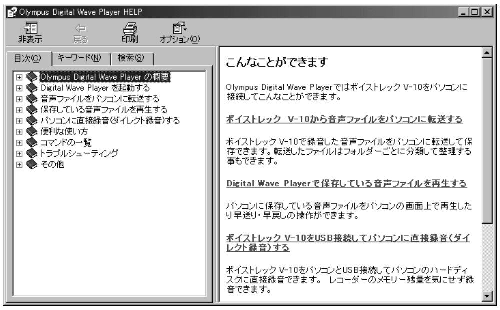
3 画面の指示に従ってOlympus Digital Wave Playerをアンインストールする

オンラインヘルプを使う

この取扱説明書では Olympus Digital Wave Player の基本的な操作を説明しています。
詳しい内容や説明については本ソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。

オンラインヘルプを表示するには

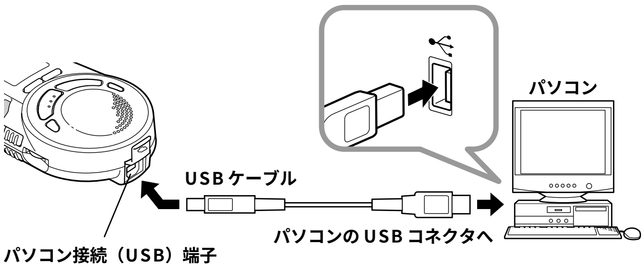
Olympus Digital Wave Player を起動した状態で、[ヘルプ]メニューから[ヘルプを開く]をクリックするか、またはOlympus Digital Wave Playerを起動した状態で、[F1]キーを押します。



Olympus Digital Wave Player を起動する

付属の USB ケーブルを用いて本機とパソコンを接続すると、自動的に Olympus Digital Wave Player が起動しメインウィンドウが開きます。

ご注意
USB ケーブルは必ず本機を停止状態にしてから差し込んでください。



メインウィンドウ



本機を接続しないで Olympus Digital Wave Player を使うときや、本機を接続しても自動的に起動しないときは、デスクトップの［スタート］ボタンを押してメニューの［プログラム］から［Olympus Digital Wave Player］を選び、［Digital Wave Player］をクリックしてください。
Olympus Digital Wave Player を終了するときは、画面右上の閉じるボタン ✕ をクリックするか、[ファイル]メニューから[Digital Wave Playerを終了する]をクリックしてください。
ご注意
- インストール後、初めて本機を接続したときは、時間がかかることがあります。
- パソコンを接続しているときは、本機ではマイクモードスイッチの切り替え以外は操作できません。
- 付属の USB ケーブル以外は使用しないでください。
- USB ケーブルを抜くときは、データの転送や録音が終了してから行ってください。

Olympus Digital Wave Player の基本的な使いかた

詳しい説明はオンラインヘルプをご覧ください。

本機で録音したファイルをパソコンに転送する

ご注意
転送を始める前に本機とパソコンの USB 接続を確認してください。

本機のすべてのファイルを転送する場合

ツールバーの を押します。➡ フォルダーごとに全てのファイルが本機から転送されます。転送後、パソコンの音声フォルダーウィンドウの同じ名前のフォルダーにそれぞれ保存されます。

本機のフォルダーを選択して転送する場合

ツールバーの 、 、 のいずれかを押します。
➡ 選んだフォルダーの全てのファイルが本機から転送されます。転送後、音声フォルダーウィンドウの同じ名前のフォルダーに保存されます。スケジュールフォルダーは転送すると自動的に日付フォルダーが作成されます。

パソコンの音声フォルダーウィンドウに転送されたファイルには以下のようなファイル名になります。

本機 A001 ➡ **パソコンへ転送後** DW_A0001

- A001: A = フォルダー名、001 = ファイル番号
- DW_A0001: DW_ = すべてのファイルに共通、A = フォルダー名、0001 = ファイル番号*

＊転送後に表示されるファイル番号は本機で表示されるファイル番号と異なります。

ご注意
- ファイル単位での転送はできません。
- 転送するファイルの録音モードやパソコンの動作環境によって転送に数分かかることがあります。
- パソコンから本機へのファイル送信はできません。
- 転送するファイルと同じ内容のファイルがパソコン側にある場合は、そのファイルは転送されません。
- パソコンの安定した動作を確保するため、ファイルを転送するにはハードディスクに 20MB 以上の空き容量が必要です。

ファイルを再生する

本機から転送したファイルやダイレクト録音したファイルを再生します。

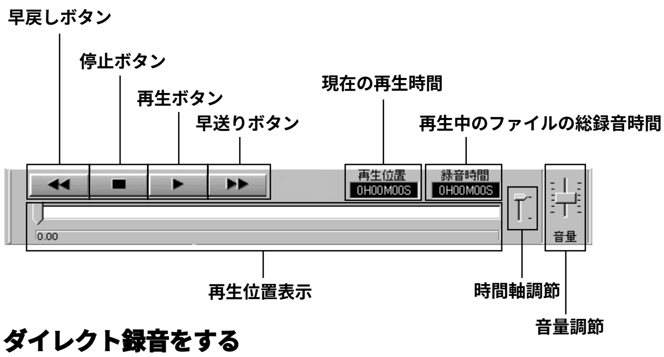
1 音声フォルダーウィンドウで再生したいファイルがあるフォルダーを選択する
ファイル一覧にフォルダーの内容が表示されます。

2 ファイル一覧で再生したいファイルをクリックする

3 再生ボタンをクリックする
ファイルの再生が始まります。

再生コントローラのボタンを操作して、早送り、早戻しなどの操作ができます。
ご注意
パソコンに転送されていない本機内のファイルは再生できません。

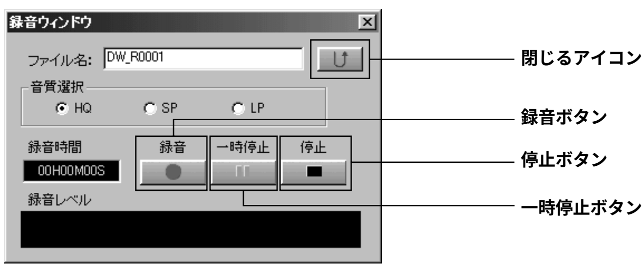
再生コントローラ



ダイレクト録音をする

本機をマイクとして直接パソコンに録音します。
ご注意
- 本機には録音されません。
- ダイレクト録音を始める前に本機とパソコンの USB 接続を確認してください。

1 メインウィンドウにある●（録音ウィンドウ）ボタンをクリックして、録音ウィンドウを開く



2 録音ボタン をクリックして録音を始める

本機のマイクから入力した音声の大きさが録音レベルで表示されます。

本機のマイクモードスイッチでマイクの入力感度を切り替えられます。

3 停止ボタン をクリックして録音を止める

- 録音したファイルは音声フォルダーウィンドウの「レコーディングフォルダー」に保存されます。
- 「 」アイコンを押すと録音ウィンドウを閉じメインウィンドウに戻ります。
- 録音を一時停止するには、録音中に一時停止ボタン をクリックします。

ご注意

- パソコンの安定した動作を確保するため、ダイレクト録音するにはハードディスクに20MB以上の空き容量が必要です。
- ダイレクト録音はパソコンにWAVE形式で記録されます。録音する前にハードディスクの残り容量を確認してください。（「記録されるファイル形式」を参照）

Olympus Digital Wave Playerの便利な使いかた

詳しい説明はオンラインヘルプをご覧ください。

頭出し再生でファイルを探す

ファイル一覧で選択したファイルから順にその下にある各ファイルの冒頭5秒間を続けて再生します。

1 ファイル一覧で、頭出し再生を始めたいファイルをクリックする

2 ツールバーの ボタンを押す

頭出し再生を始めます。

3 探しているファイルが再生されたら、停止ボタンを押す

頭出し再生を中止し、ファイル一覧のカーソルが探していたファイルの上で止まります。

サブフォルダーを作ってファイルを整理する

音声フォルダーウィンドウの各フォルダー＊には、サブフォルダーを作成してファイルを整理できます。

（サブフォルダー作成例）



＊スケジュールフォルダーおよびそれに属する日付フォルダーにはサブフォルダーを作成できません。

1 サブフォルダーを作成したいフォルダーをクリックする

2 [編集]メニューから[新規フォルダーの作成]を選択する

3 [新規フォルダーの作成]画面で、フォルダー名を入力し、[OK]ボタンをクリックする

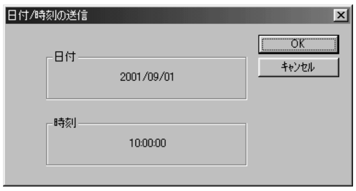
サブフォルダーが作成されます。

ファイル一覧に表示されているファイルをドラッグ＆ドロップして、音声フォルダーウィンドウの別のフォルダーに移動できます。

パソコンから本機の日付・時刻を合わせる

パソコンに設定されている日付・時刻を本機に送信して、簡単に本機の日付・時刻の設定ができます。

1 本機をパソコンと接続して[転送]メニューの[日付／時刻の送信]をクリックする



2 表示される画面の[ＯＫ]ボタンを押す

パソコンの日付･時刻が本機に送信されます。

記録されるファイル形式

転送またはダイレクト録音されたファイルはWAVE形式（.wav）で記録されます。

データの大きさと転送にかかる時間の目安

（本機で5分間録音したファイルの場合）

	データの大きさ	＊転送にかかる時間
HQモード	約3.2MB	約 1分
SPモード	約1.6MB	約30秒
LPモード	約1.2MB	約15秒

＊ パソコンの動作環境により異なります。

安全に正しくお使いいただくために

お読みになった後は、いつでも見られるように必ずお手元に保管してください。

- 安全に関する重要事項は、以下の表示と文章で示されます。あなたと他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、必ず守ってください。
- 表示の意味は、次のようになっています。

⚠ **警告** この表示は、「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。

⚠ **注意** この表示は、「誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される」内容を示します。

⃠ この記号は、決してしてはいけない「禁止」内容を表しています。図または文章で具体的な禁止内容を示します。

❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容を表しています。

電池について

⚠ 警告

⃠ **本機に指定されてない電池を使わないでください。**

⃠ **充電できないアルカリ電池、リチウム電池などを充電しないでください。**

⃠ **火の中への投入、加熱、⊕と⊖極間のショート、分解をしないでください。**

⃠ **古い電池と新しい電池、種類、メーカーの異なる電池を使わないでください。**

⃠ **電池の極性（⊕と⊖）を逆に入れないでください。**

電池は、液漏れ、発熱、発火、破裂する恐れがあります。

- 表面の被覆の破れた電池を使わないでください。
- 長期間使用しない時は、必ず電池を取り出して保管してください。
- 使用済みの電池は接点部分にテープを貼って絶縁し、一般廃棄物として各自治体の指示に従って廃棄してください。
- 使えなくなった電池は速やかにボイストレックから取り出してください。液漏れの恐れがあります。

⃠ **電池は幼児・子供の手の届くところに置かないでください。**
電池は幼児・子供が飲み込む恐れがあります。
万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

⚠ 警告

❗ **万一、使用中に異常な音がする、異常に熱い、焦げ臭い、煙が出るなどの異常を感じたら、**
① 火傷に注意しながら速やかに電池を抜いてください。
② お買い上げ店またはオリンパスサービスステーションへ修理に出してください。
放置すると火災や火傷の原因となります。

本機について

⚠ 警告

⃠ **分解、修理、改造をしないでください。**
感電やケガの恐れがあります。

⚠ 警告

⃠ **操作前から、音量（ボリューム）を上げないでください。**
聴覚障害、聴力低下を引き起こす恐れがあります。

⃠ **車両（自転車、バイク、車など）の運転をしながら操作しないでください。**
交通事故などの原因となります。

⚠ 警告

⃠ **この製品を幼児、子供の手の届く範囲に放置しないでください。**
幼児､子供の近くで使用する時は細心の注意を払い､不用意に製品から離れないでください。幼児、子供には警告・注意の内容の理解ができませんし、加えて以下のような事故の恐れがあります。
例えば
ー誤ってイヤホンコードを首に巻き付け、窒息する。
ー操作を誤りケガや感電事故などを起こす。

⚠ 警告

❗ **水に落としたり、内部に水や金属、燃えやすい異物が入ったら、**
① 速やかに電池を抜いてください。
② お買い上げ店およびオリンパスサービスステーションへ修理をご依頼ください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。

⚠ 警告

❗ **航空機内や病院などで使用を禁止された場所では使用しないでください。**
電子機器や医療用電気機器に影響をおよぼす場合があります。
医療機関内における使用については各医療機関の指示にしたがってください。

使用上のご注意

- 直射日光下の車の中や夏の海岸など、高温・多湿の場所に放置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。
- 水気がついたら、すぐに乾いた布で水分を拭き取りましょう。特に塩分は禁物です。
- 清掃する時、アルコールやシンナーなど、有機溶剤を使用しないでください。
- テレビ・冷蔵庫などの電気製品の上や近くに置かないでください。
- 砂や泥をかぶらないようにご注意ください。修理不可能なほどの故障になることがあります。
- 強い振動やショックを与えないでください。
- 水気の多い場所で使用しないでください。
- 磁気カード（銀行のキャッシュカードなど）をスピーカーやイヤホンの近くに置くと、磁気カードに格納されたデータが異常になることがあります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく第二種情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

故障かな？と思ったら

Q-1 操作を受け付けない。

A-1 ホールドスイッチがホールド側になっていませんか？
電池が消耗していませんか？
電池は正しく入っていますか？

Q-2 再生しても音が聞こえない、音が小さい。

A-2 音量つまみの操作で適切な音量に調節してありますか？
イヤホンジャックにイヤホンが接続されていませんか？

Q-3 録音できない。

A-3 録音可能時間がゼロになっていませんか？
ファイル件数が 100 件になっていませんか？
S フォルダーの同一日付内のファイル件数が 15 件になっていませんか？

Q-4 再生の速度が速すぎる。

A-4 早聞き再生になっていませんか？

Q-5 録音済み時間に対して録音可能時間が少なすぎる。

A-5 S フォルダーに他の日付に録音されたファイルが残っていませんか？

Q-6 ファイルの移動ができない。

A-6 移動先のフォルダーに 100 件のファイルが録音されていませんか？

Q-7 パソコンから音がでない。

A-7 オーディオ出力の設定がミュート（消音）になっていませんか？

＜アフターサービスについて＞

お買い上げいただきました本機を安心してご愛用いただくために当社では、次のアフターサービス体制をとっております。

●製品に関するお問い合わせは

オリンパスカスタマーサポートセンター
Tel：0426（42）7499
Fax：0426（42）7486
受付時間/AM9:30－PM5:00
土曜・日曜・祭日および弊社休業日はお休みさせていただきます。
〒192-0032　東京都八王子市石川町 2951
下記のアクセスポイントにお電話いただきますと、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます。アクセスポイントまでの電話料金はお客様のご負担となります。

＜アクセスポイント＞

札幌：011-231-2338
仙台：022-218-8437
新潟：025-245-7343
松本：0263-36-2413
静岡：054-253-2250
名古屋：052-201-9585
金沢：076-262-8259
大阪：06-6252-0506
高松：087-834-6180
広島：082-222-0808
福岡：092-724-8215
鹿児島：099-222-5087
沖縄：098-864-2548

オリンパスホームページ

http://www.olympus.co.jp で IC レコーダー（ボイストレック）および関連製品の技術情報を提供しております。

デジタルオリンパスサイト

http://www.digital-olympus.com で IC レコーダー（ボイストレック）および関連製品の製品情報を提供しております。

●製品の修理に関してはお買い上げ店か、お近くのオリンパスサービスステーションにお問い合わせください。当社では本機の補修用修理部品は、製造打ち切り後 6 年間を目安に保有しております。従いまして上記期間中は、原則として修理をお受けいたします。また期間後であっても修理可能の場合もあります。

●なお保証期間経過後の修理は有料となります。また、保証期間中でも運賃など諸費用は、お客様にご負担をお願いいたします。

主な仕様

記録媒体	内蔵型フラッシュメモリー
録音時間	HQ モード：約 1 時間 30 分 SP モード：約 2 時間 16 分 LP モード：約 6 時間 3 分
スピーカー	ø28 丸型ダイナミックスピーカー内蔵
イヤホンジャック	ø3.5mm、インピーダンス 8Ω
実用最大出力	120mW（スピーカー 8Ω）
電源	単 4 形乾電池 2 本（LR03 または R03）
電池持続時間	約 19 時間（アルカリ乾電池使用時で当社規定による連続録音測定値）
外形寸法	81mm（長さ）× 47.5mm（幅）× 22.5mm（厚み）（最大突起部含まず）
質量	65g（電池含む）
同梱品	本体 単 4 形アルカリ乾電池（2 本） モノラル両耳イヤホン(E20) ストラップ（マイクスタンド付き） 取扱説明書（保証書付き） 愛用者カード サービスステーションリスト USB ケーブル（CB-USB1） CD-ROM（Olympus Digital Wave Player）

＊本機の仕様および外観は性能改良などのため、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
＊電池寿命は使用電池・使用条件により大きく変ります。
＊あなたが録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

アクセサリー（別売）

コネクティング・コード（イヤホンジャック ↔ マイクジャック）：KA232*
プラグ・アダプター（ミニミニプラグ → ミニプラグの変換用）：PA3
＊印のアクセサリーは、プラグ・アダプター PA3 と一緒にご使用ください。

＜保証規定＞

1. この保証書は、取扱説明書、品質表示ラベル等の注意書にしたがった正常なお取扱いにより発生した故障に対して、お買い上げ日から満一年間、当社が無料修理の責任を負うことを保証するものです。
2 有効期間内に故障して無料修理を受けられる場合は、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店又は当社サービスステーションに依頼して下さい。
3. ご転居、ご贈答品等でお買い上げ販売店に依頼できない場合は、別紙の最寄りのサービスステーションにお問い合わせ下さい。
4. この保証書は、本書に明示した期間、条件の元において無料修理をお約束するものです。従って、この保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
5. 本製品の故障に起因する付随的損害（録音、再生に要した諸費用及び録音、再生により得べかりし利益の損失等）については保証致しかねます。
6. 保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。
    イ. ご使用上の誤り及び当社サービスステーション及び指定する修理取扱い所以外で行われた修理・改造・分解・掃除等による故障。
    ロ. お買い上げ後の輸送、落下等による故障及び損傷。
    ハ. 火災・異常電圧・地震・水害・落雷・公害・その他、天災・地変による破損又は故障。
    ニ. 本書のご提示がない場合。
    ホ. 本書にお買い上げ年月日・シリアル No. お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
    ヘ. 電池等の消耗品による故障。
7. 保証の対象は本体のみです。

＜保証書取扱い上の注意＞

本書は日本国内においてのみ有効です。
(THIS WARRANTY CARD IS VALID ONLY IN JAPAN)
販売店名およびお買い上げ年月日が記載されていることを確認してください。記入もれがあった場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

＜保証責任者・保証履行者＞

オリンパス光学工業株式会社
〒163-8610 東京都新宿区西新宿 1-22-2 新宿サンエービル